令和６年度　小野市　認知症地域支援推進員活動報告

認知症地域支援推進員について

1　認知症地域支援推進員：２名

2　認知症地域支援推進員の役割

認知症の理解や対応力向上のための支援

・新しい認知症観の普及啓発

・認知症サポーター養成講座の開催

・介護予防等他の事業と連携した認知症予防に関する普及啓発

地域における認知症の人やその家族の支援体制の構築

・認知症の人やその家族からの相談や交流、意思決定のための支援

・絆カフェの開催（開設や継続支援）

・「チームオレンジおの」活動支援

地域の関係機関との連携

・医療機関や介護サービス提供事業者との連携

・認知症初期集中支援チームとの連携

報告者氏名：認知症地域支援推進員　小野市地域包括支援センター　今枝陽子

小野市　認知症施策全体図

本人の発信支援と認知症の理解のための普及・啓発

- 認知症サポーター養成講座
- 認知症キッズサポーター養成講座
- 出前講座（認知症について）
- 認知症啓発図書の掲示
- 高齢者外出見守り模擬訓練
- 総合相談窓口の周知
- 本人や家族のメッセージの発信

認知症予防施策の推進

- 通いの場の啓発活動
- いきいき100歳体操
- 「おの楽らく体操」DVDのレンタル
- 脳トレテキストの配布
- 認知症予防につなげるための取り組み支援
- 出前講座（認知症予防）
- 認知症ケアネットガイドブックの活用

医療・ケア・介護サービス・介護者の支援

- 認知症初期集中支援チームによる支援
- 在宅医療・介護連携推進事業
- 小野市もの忘れ検診
- もの忘れ外来や認知症疾患医療センターへの受診勧奨
- 「チームオレンジおの」の育成
- 認知症ケア向上推進事業
- 絆カフェ（認知症カフェ）の啓発及び活動支援

若年性認知症施策の強化

- 総合相談窓口の設置
- 認知症疾患医療センター、若年性認知症支援コーディネーター等との連携
- 本人の社会参加活動支援

認知症バリアフリー推進と社会参加支援

- 「認知症バリアフリー」の推進
- 高齢者外出見守り事前登録制度
- 認知症高齢者等見守り機器購入費等助成事業
- 「チームオレンジおの」の活動支援
- 認知症の人と家族の一体的支援プログラム
- 広報誌へ情報掲載

認知症の人と家族の一体的支援プログラム　実施に向けて

- 認知症の人と家族の一体的支援プログラムとは

●目的

認知症の本人と家族がともに活動することで、お互いの思いを共有したり、他の家族と交流する中で、より良い関係性のあり方に気づくことができ、これからも希望する在宅生活を継続することができる。

本人支援

・本人同士が語り合う場作り
・閉じこもり予防
・本人主体の活動を行うことにより、自信が生まれる
・新たな役割創出ができる

家族支援

・相談援助による心理的支援
・情報提供
・介護負担感の軽減
・介護を肯定的にとらえる機会となる

一体的支援

・ともに活動することで新たな気づきを得る
・他の家族や地域との交流の中で、新たな出会いが生まれる
・お互いの学びの場となる

認知症の人と家族の一体的支援プログラム　実施に向けて

・認知症の人と家族の一体的支援プログラムを実施するにあたっての思い

認知症の人たちが気軽に集まれる場があればいいなあ…

本人発信できる人を探したい（思いを語ってほしい）

若年性認知症の方は、困っていないのかな？

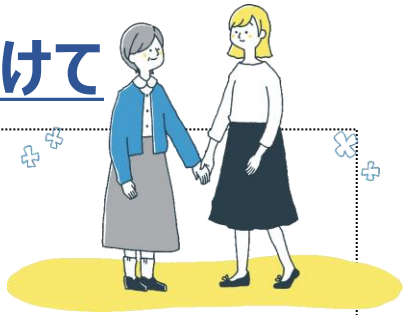
認知症になってもできることがいっぱいある！って分かってほしい

デイサービス以外にも社会参加できる場があればいいな

コロナ禍で、絆カフェも多くが休止してしまった…

介護者家族の会はあるけど、認知症の家族の会はない

認知症の人と家族の一体的支援プログラム　実施に向けて



・認知症の人と家族の一体的支援プログラムを実施するにあたって経緯

令和６年２月
わかみや会（西宮市）見学

調理実習楽しそう！

いろんなことできたらいいな！

参加してもらえるかな？

どうやって来てもらおうか？

決めることいっぱいある！！

令和６年９月
市と打ち合わせ

・どんな会にする？
・要領は？様式は？
・案内(チラシ)は？
etc…

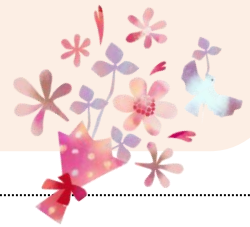
令和６年12月
市と打ち合わせ

・誰に声をかける？
・参加できそうな人知ってる？
etc…

令和７年2月

・病院回り
・ケアマネさんに声かけ
・初期集中支援チームと連携
etc…

令和７年３月
認知症の人と家族の一体的支援プログラム開催！



認知症の人と家族の一体的支援プログラム　実施に向けて

- 認知症の人と家族の一体的支援プログラムを開催しました

参加者は１組。挨拶のあと、自己紹介。
お名前と「好きな食べもの」について、ひとこと。

ラジオ体操で
体をほぐし…

歌を歌って
リフレッシュ

グループに分かれて座談会
『これからやってみたい
ことは何ですか？』

日頃の思いを聞く、「チーム
オレンジおの」のチーム員

・ご本人は、初めは気乗りしない様子でしたが、帰りには「楽しかった！」と笑顔が。
・家族様からは、他の人の話を聞けて良かった、という声が聞かれました。

- 最後に・・・

認知症地域支援推進員としての思い

・認知症の本人と家族の一体的支援プログラムが始まりました。
地域に暮らす認知症の方と家族が、不安なくこれまでの生活を続けられるように、何か力になれたらいいなと思います。
まだまだ手探りの状態ですが、認知症初期集中支援チームのメンバーとも協働してやっていきたいです。

・認知症に対する関心は高まっていますが、新しい認知症観については、まだまだ周知されていないと感じます。新しい認知症観について、皆さんに知ってもらえるように、普及・啓発していきます。

・「チームオレンジおの」の地域での活動の場を増やし、認知症の本人や家族を、地域全体で見守ることができればいいなと思います。